



(公財)水道技術研究センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1
虎ノ門電気ビル2F
TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-0215
E-mail jwrchot@jwrc-net.or.jp
URL <http://www.jwrc-net.or.jp>

ドナウ流域の上下水道サービス（その14） －スロバキア（Slovakia）－

(出典) Slovakia Country Note

http://sos.danubis.org/files/File/country_notes_pdf/SoS_Slovakia.pdf

(参考) スロバキア共和国の概要

1. 面積：49,037 平方キロメートル（日本の約7分の1）
2. 人口：541.7 万人（2014年3月スロバキア統計局）
3. 首都：ブラチスラバ

(出典) 外務省 HP

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/slovak/data.html#section1>



1. 上下水道サービスの組織及び主体

地方自治体は資産の所有者として、水サービスの提供に責任を有している。最も支配的なモデルは、地方自治体が株式の大部分を所有する混合資本事業会社 (mixed-capital operating company) である。スロバキア共和国の「Fund of National Property」又は事業体自身は株主となることができるが、これらの株式は資本の2%から9%である。これらの組織はサービス資産を所有している。10の混合資本

会社は、総人口の60%に対してサービスを提供している。3つの民間所有会社（分離モデル）のみが、長期間のコンセッション契約に基づいて、総人口の20%に対してサービスを提供している。その他の純粋な地方自治体会社は総人口の2%に対してサービスを提供しており、400の村落運営水道は農村地域に居住する5%の人々に水を供給している。残りの13%の人々は、自己給水に依存している。全ての事業体は、上下水道サービスの両方を提供している。

(訳注) 「Fund of National Property」について

<http://www.jeffersoninst.org/sites/default/files/Slovakiaprivatization.pdf>

[スロバキアの上下水道サービスの組織及び主体]

水サービス提供事業者数：17 事業者（2012年、出典：専門家の推計）

1 事業者あたり平均給水人口：277,074 人（2012年、出典：筆者の推計）

サービス提供事業者の主なタイプ：混合資本会社

サービスの範囲：水道、下水道

所有者：地方自治体

地理的な範囲：1～複数自治体

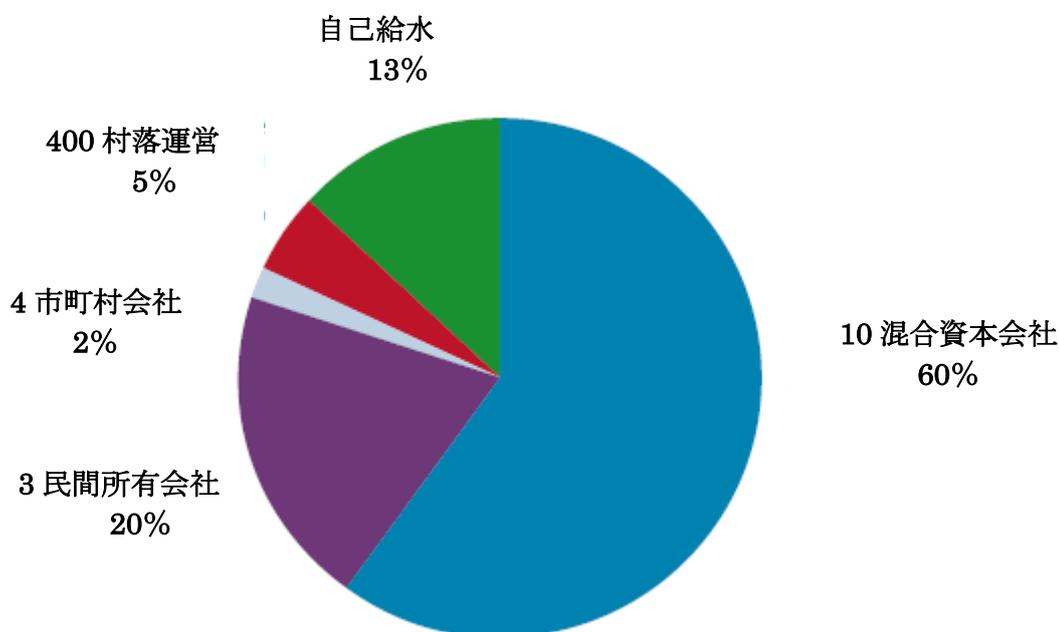
水サービスに関する法令：有

規制機関：有（環境省）

全国上下水道協会：有（水道会社協会（AVS））

民間セクターの参入：有（総人口の23%に給水）

図 水サービス提供事業者のタイプ及び割合



(出典) 専門家の推計

2. 上下水道インフラの現状

資産の技術上及び運転上の状態は、事業者によって提供されているサービスの信頼性及び質に関しては満足できるものと考えられる。人口規模で2千人超の地方自治体向けに255の下水処理場があり、これらのうち241施設がEU都市下水処理指令の要求事項に適合している(MINZP 2014a)。全ての95の大規模給水ゾーン(給水人口5千人以上又は給水量1千m³/日超)及び関連する浄水場は、EU飲料水指令に適合している。給水の継続性に関しては、水道管路の信頼性は高い。しかし、総費用回収とともにサービスの持続可能性を達成するためには、長期的な努力は総じてインフラの更新に注がれるべきである。

浄水施設数：－

下水処理施設数：631施設(2012年、出典：MINZP 2014b)

水道管路延長：29,088km(2012年、出典：Stat SR 2015)

下水管路延長：11,655km(2012年、出典：Stat SR 2015)

3. 上下水道サービスの業務水準

スロバキア共和国の上下水道サービスの質は、全般に非常に高い。水道は必要な水圧で1日24時間給水されており、下水の収集もとぎれがない(IBNet 2015)。飲料水水質は、国家及び欧州基準に十分に適合しており、サンプルのわずか0.65%が最大許容濃度値を超過していた(MINZP 2014b)。EUの特例(derogation)は与えられていない。下水放流水の水質はモニターされ、当局によって測定されており、放流水の限度値を満たさないときは罰金が科せられる。運転管理契約が締結されているいくつかの事例では、オペレーターは水質のモニタリングを含む一連の業務指標(a set of performance indicators)を報告しなければならない。しかし、顧客はそれらの指標について公に知らされておらず、事業者のwebsiteにも掲載されていない。

[上水道サービスの質]

家庭用1人1日水消費量：81ℓ(2012年、出典：MINZP 2013)

1日の給水時間：24時間(2013年、出典：IBNet 2015)

飲料水サンプルの基準適合率：99%(2012年、出典：MINZP 2014b)

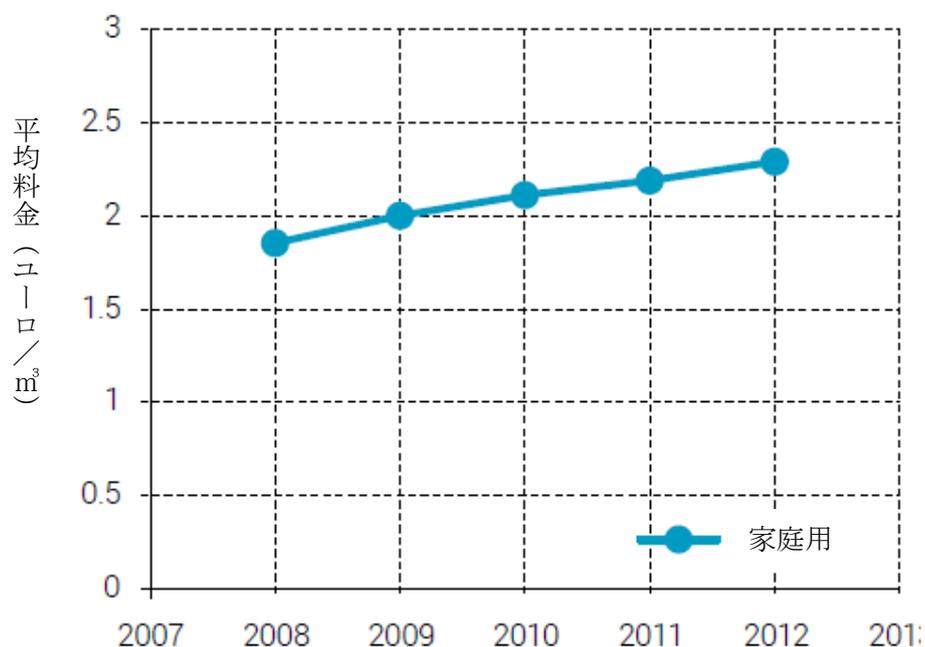
4. 上下水道サービスの効率性

スロバキアの事業者の全体的な効率性は比較的に高いが、いくつかの課題について対処する必要がある。中欧の状況と比較すると、スロバキアの無収水率は32%と依然として高い(MINZP 2013)。これは、計量の正確性の改善及び/又はかなりの数の違法接続によって説明することができる。事業者は、技術面及び運転操作面の業務実績と比べ、商業面及び財政面の業務実績が高いレベルに達している傾向にある。

5. 上下水道料金

家庭用平均料金は2.29ユーロ/m³であり、ドナウ流域において最高レベルにある。料金は、事業者から提出された案に基づき、規制庁の決定によって値上げされる。2004年から2012年の間に、料金は168%上昇(年平均のインフレは3%)し、国の家庭用平均料金は2.29ユーロ/m³であり、これには付加価値税が含まれている。料金は地域差がある。付加価値税は税率20%で、水道及び衛生サービスに対して適用され、欧州で最高レベルにある。EUの要求事項に対するスロバキアの約束を果たすとともに、水道及び衛生施設の更新を行うための努力がなされなければならないことから、料金は今後とも依然として上昇するものと見込まれる。

図 上下水道料金の推移



(出典) MZE 2014 及び筆者の推計

(文責) センター専務理事

安藤 茂

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F (公財) 水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL : jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー (第58号以降) は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/hotnews-h28.html>

水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。
なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。